

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	教育実習（特支）事前事後指導						授業形態		
科目コード	750158	単位数	1単位	配当学年	4年	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	瀬戸口 裕二、野村 宗嗣、本田 和也								
授業概要	教職課程のまとめとなる教育実習について理解し、その基礎知識の確認と見直しを持つ。社会人としての心構えや実習に臨む態度等を醸成する。								
関連する科目	すべての特別支援教育関連科目の履修が前提となる。								
授業の進め方 と方法	これまでの専門科目等の知識や活動を応用して、指導計画、学習指導案、授業実践等に向けた具体的実践的活動を通して、教育実習に向かう態度や知識技術の再構成を図る。 実習に向けた最終的な準備及び反省を含むことから、活動そのものがアクティブでなければならない授業である。主体的に指導の計画や実践を行い、省察する姿勢で取り組むことが求められる。								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション								
授業計画 【第2回】	実習校における教育実習事前説明会								
授業計画 【第3回】	事前準備（教科・領域）								
授業計画 【第4回】	事前準備（日常生活の指導）								
授業計画 【第5回】	指導案作成と模擬授業								
授業計画 【第6回】	実習反省会								
授業計画 【第7回】	研究協議								
授業計画 【第8回】	教職の実際と教員採用試験								
授業の到達目標									
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)								

授業時間外の学修 【予習】	常に、自らで計画立案や指導案準備を行うことが求められる（1時間程度）
授業時間外の学修 【復習】	反省を活かした指導案等の改善が求められる（1時間程度）。
課題に対する フィードバック	指導案は毎時間報告が求められ、改善結果を反映したものであることが求められる。都度、教員による添削が行われる。
評価方法・基準	本大学の教育実習評価単位認定方法に照らして評価する。
テキスト	
参考書	
備考	